

磯の生き物調査講習会・観察会



磯の生き物調査講習会・観察会  
瀬戸内海の里海づくりを推進していくためには、行政や漁業者がさまざまな活動を担うことはもちろんのこと、企業の社会貢献活動、さらには地域において里海を育む人材を育成することが必要となります。

そのためには、まず多くの住民に海に親しみをもつてもらうことが重要になりますが、瀬戸内海の環境に関心を持つてもらうためのきっかけとして、海滨の清掃活動や生物調査などへの参加が挙げられます。

瀬戸内海環境保全知事・市長会議では、その

瀬戸内海の里海づくりを推進していくためには、行政や漁業者がさまざまな活動を担うことはもちろんのこと、企業の社会貢献活動、さらには地域において里海を育む人材を育成することが必要となります。



## 地域住民団体による環境保全活動

活動に必要な資材の提供を県が行います。

現在33団体が登録しています。既に活動している団体やこれから活動を始めようとしている団体は、せとうち海援隊の認定を受け、美しい瀬戸内海の実現に向かって一緒に取り組みませんか。

## 健康クリニック 予防医学の分野で活躍

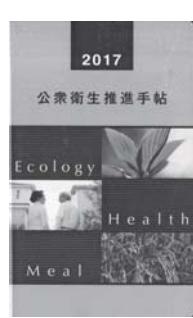


授賞式風景(入迫課長補佐)

当協会 健康科学センターの入迫真寿美臨受賞

床検査課長補佐が、「職務に専念し他の範囲を期待しうる者」となりさらに今後の活躍を期待します。

平成18年からは主任として健診班長業務を統括してきました。現在では課長補佐として巡回業務計画に携わるとともに、健診班長の育成や技術継承など、後進の育成に注力しています。協会役職員一同、入迫課長補佐の今後の活躍に期待します。



本年もよろしくお願いします！  
地域活動支援センター一同  
上田 住田 鎌田  
岩本 馬場田 清水 山口

2017  
公衆衛生活動の必読書・手引書  
～「2017公衆衛生推進手帖」が完成～

## 公衆衛生活動の必読書・手引書

～「2017公衆衛生推進手帖」が完成～

公衆衛生推進手帖は、公衆衛生活動の必読書・手引書として、毎年12月に環保協で作成し、県内約1万人の公衆衛生推進委員に配布しています。印刷・製本の費用は、環境・健康募金環保協配分金を充てています。

この手帖は、「公衆衛生活動とは」「公衆衛生推進委員の役割」など、公衆衛生推進委員が実践活動をする際に必要な情報を掲載した手引書です。手帖の機能のほかに、新任の推進委員を対象とした基礎研修のテキスト、環境・健康募金の説明、実践活動や学習会の資料、市町公衛協の実践事例や公衛協活動の歴史の確認、環境家計簿や日々の健康づくりの記録など、さまざまな場面で活用できます。

今回は新たに、改正瀬戸内法や広島県計画について紹介した「瀬戸内海情報(120-121ページ)」を掲載しました。

公衆衛生推進手帖を手にした公衆衛生推進委員のみなさま、ぼろぼろになるまで何度も開いて、ご活用ください。

2017  
公衆衛生推進手帖  
Ecology  
Health  
Meal

24日 平成29年2月23日、

事業中央会と当協会の

共催で予防医学技術研

第51回予防医学技術研究会  
議 広島で開催

受賞し、石川県で開催

された第61回予防医学

事業中央会の「予防医学

事業中央会奨励賞」を

受賞し、石川県で開催